

## 今後の持続的な成長に向けて 事業領域の拡大とコスト構造の 改革に取り組み、 収益改善を果たしてまいります。



2020年12月

代表取締役社長 阿部 茂雄

株主の皆様には、平素より格別のご高配を賜り、厚く御礼申し上げます。当社第119期上半期(2020年4月1日から2020年9月30日まで)の決算を行いましたのでご報告申し上げます。

### ■ 経営環境について

印刷業界におきましては、電子書籍市場やインターネット広告市場の拡大による紙媒体需要の減少や競争激化による受注単価の下落が続いていることに加え、新型コロナウイルス感染症拡大に伴う展覧会・イベントの延期や中止、販促需要の減少などもあり、極めて厳しい状況が続いています。

### ■ 業績について

当上半期の業績は、経済活動の停滞などもあり、売上高は75億85百万円(前年同期比14.3%減)となり、損益面では営業損失4億98百万円(前年同期は2億14百万円の損失)、経常損失2億96百万円(前年同期は1億94百万円の損失)となりました。また、草加工場敷地売却の契約締結に伴い、草加工場の固定資産について特別損失に19億24百万円の減損損失を計上した結果、親会社株主に帰属する中間純損失は25億5百万円(前年同期は2億5百万円の損失)となりました。なお、物件引渡しが行われる予定の当第4四半期連結会計期間において、特別利益に固定資産売却益約60億円を計上する見込みです。

セグメント別では、印刷事業は、販促需要の減少に伴うチラシ・カタログ・パンフレット類の減少等により減収となりました。電子部品製造事業は、車載用タッチパネル製品及びエッチング精密製品の需要低迷により減収となりましたが、製造コストの抑制が寄与し、損益面では改善となりました。不動産賃貸等事業は、増収増益となりました。

## ■当社の取り組みについて

印刷事業では、前期において生産設備を増強した包装・パッケージ及び医療用添付文書並びに配送用ラベル伝票の受注拡大に注力しました。また、一般社団法人抗菌製品技術協議会(SIAA)に入会し、お客様の衛生面に対する関心の高まりに応えるため、抗菌印刷の取り扱いを開始し、積極的な受注活動を行いました。さらに、経営資源の有効活用による生産構造改革の推進のため、製造拠点の集約を行うこととし、当社が保有する印刷事業に係る草加工場敷地の譲渡を行うことを決定しました。なお、草加工場の機能については、連結子会社の新村印刷株式会社保有する狭山工場の敷地内に移転する予定です(2022年9月移転完了予定)。また、環境に配慮した取り組みの一環として、一般社団法人日本印刷産業連合会が運営する環境配慮推進制度である「グリーンプリンティング認定」を、前期の草加工場に続き、当上半期において川越工場及び本社にて取得しました。

## ■今後の見通しについて

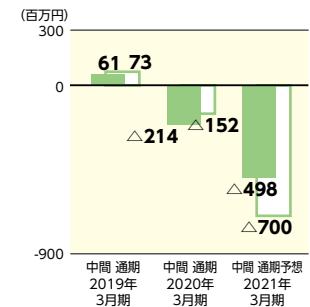
2021年3月期の通期業績予想につきましては、新型コロナウイルス感染症拡大による影響を合理的に算定することが困難なことから未定としていましたが、現時点で入手可能な情報に基づき算定した業績予想を公表しました。コロナ禍において消費者の価値観や行動、在宅勤務をはじめとする企業の働き方改革など、様々な社会環境の変化により、市場環境は引き続き厳しい状況が予想されますが、今後の持続的な成長に向けて、事業領域の拡大と事業構造の改革に邁進し、収益改善を果たしてまいります。

今後とも、皆様のご期待にお応えできるように、社員全員で一丸となって取り組んでまいりますので、引き続き倍旧のご支援とご鞭撻を賜りますよう、ひとえにお願い申し上げます。

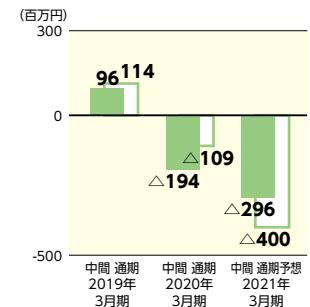
## ■売上高 7,585百万円



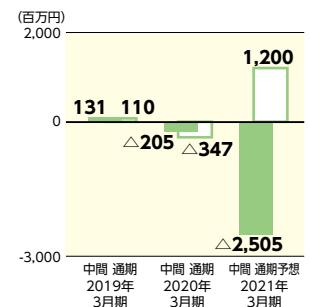
## ■営業利益 △498百万円



## ■経常利益 △296百万円

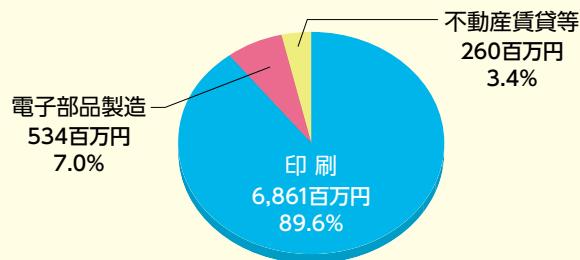


## ■親会社株主に 帰属する 中間純利益 △2,505百万円



# セグメント別事業報告

## ■売上高構成比



## 印刷



当社グループのメイン事業であり、読売新聞社の朝夕刊をはじめ、宣伝用印刷物や伝票、出版物の印刷を行っています。販促需要の減少に伴うチラシ・カタログ・パンフレット類の減少等により、売上高は68億61百万円(前年同期比15.0%減)となり、損益面では、営業損失4億83百万円(前年同期は1億63百万円の損失)となりました。

## 電子部品製造



当事業ではカーナビ用のタッチパネルや、エレクトロニクス製品で使用される精密な金属部品等を製造しています。当上半期は、需要の落ち込みにより、売上高は5億34百万円(前年同期比9.3%減)、営業損失1億98百万円(前年同期は2億30百万円の損失)となりました。

## 不動産賃貸等

当事業では本社ビルなど一部不動産をテナントへ賃貸を行っているほか、太陽光発電事業を行っています。当上半期の売上高は2億60百万円(前年同期比2.5%増)、営業利益1億83百万円(前年同期比2.0%増)となりました。

## ■ グリーンプリンティング認定を取得しました ■

本社や主要工場にて環境配慮推進制度である「グリーンプリンティング認定」を取得しました。当制度は一般社団法人日本印刷産業連合会が運営する環境基準に基づき適正に運営している企業のみ認定マークを表示できる制度です。環境経営に積極的な印刷関連企業を推奨するとともに、同基準に適合した印刷製品にマークを表示することにより、環境に配慮した印刷製品が広く普及することを目的としています。今後も、お客様の環境配慮へのご要望に幅広くお応え出来る体制を整えていくとともに、環境負荷低減に寄与していけるよう注力してまいります。

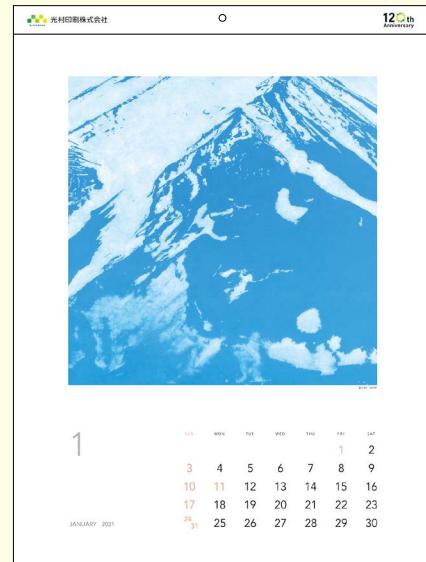


GREEN PRINTING **JFPI**  
F-A10034  
本社

## ■ 株主優待カレンダーのご紹介 ■

来年、当社は創業120周年を迎えます。これまで支えてくださった株主様をはじめとする関係者の皆様へ感謝を込めて、当社オリジナルカレンダーの装いを一新しました。新シリーズでは、独自の視点表現する現代のアーティストを取り上げ、“今”お伝えしたいアートをカレンダーにのせてお届けします。2021年は新進気鋭の日本画家、阪本トクロウ氏をお迎えして、身近な風景の美しさを再発見できるカレンダーを制作しましたので、ぜひお楽しみください。

カレンダーは、9月30日現在1単元株以上ご所有の株主様に12月中旬にお届けします。



【富士 005 2019年】

# 会社概要

(2020年9月30日現在)

商号 光村印刷株式会社  
創業 1901年10月20日  
設立 1936年12月21日  
資本金 56億788万円  
従業員 556名(連結849名)

## 事業所



本社

**本社**  
〒141-8567  
東京都品川区大崎一丁目15番9号  
電話：03-3492-1181 (代表)

**大阪支店**  
〒541-0042  
大阪市中央区今橋二丁目2番17号  
グロース北浜ビルディング3階  
電話：06-6229-5120



川越工場

**川越工場**  
〒350-1165  
埼玉県川越市南台一丁目1番地1  
電話：049-242-4025



草加工場

**草加工場**  
〒340-0013  
埼玉県草加市松江五丁目2番31号  
電話：048-935-1201



那須工場

**那須工場**  
〒324-0036  
栃木県大田原市下石上1378番7  
電話：0287-29-2610

## 役員

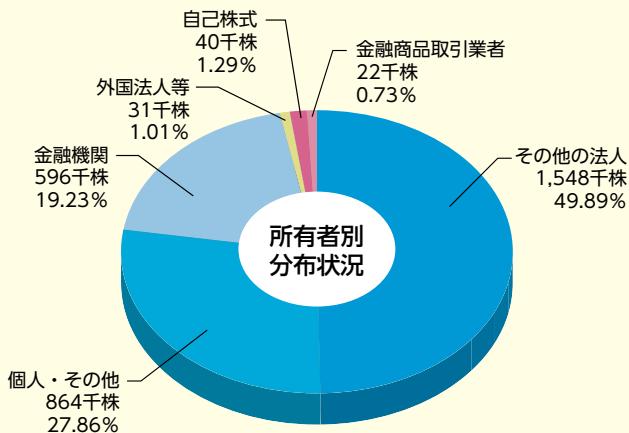
代表取締役社長 (社長執行役員)	阿部 茂雄
取締役 (副社長執行役員)	嶋山 芳夫
取締役 (常務執行役員)	北條 文雄
取締役 (上席執行役員)	谷川 隆治
社外取締役	柴崎 憲二
社外取締役	榎本 雅彦
常勤監査役	齋藤 淳一
社外監査役	齋藤 剛
社外監査役	田口 量久
上席執行役員	辻 明成
上席執行役員	石川 浩之
上席執行役員	池田 昌隆
執行役員	伊東 康博
執行役員	浅利 裕一
執行役員	北川 日出男
執行役員	渋谷 祐介
執行役員	御地合 英伸
執行役員	松本 大助

(注) 当社は、社外取締役柴崎憲二、榎本雅彦及び社外監査役齋藤剛の各氏を、東京証券取引所の定めに基づく独立役員に指定しております。

## 関係会社

新村印刷株式会社  
株式会社光村プロセス  
株式会社城南光村  
光村商事倉庫株式会社  
株式会社メディア光村  
株式会社大洲  
群馬高速オフセット株式会社

発行可能株式総数 9,947,800 株  
 発行済株式の総数 3,103,420 株  
 単元株式数 100 株  
 株主数 2,501 名



## ■大株主

株主名	持株数(千株)	持株比率(%)
三菱製紙株式会社	511	16.71
DIC株式会社	457	14.92
株式会社読売新聞グループ本社	224	7.33
株式会社三菱UFJ銀行	112	3.68
株式会社SCREENホールディングス	100	3.26
日本マスタートラスト信託銀行株式会社(信託口)	85	2.79
株式会社十六銀行	66	2.17
株式会社日本カストディ銀行(信託口4)	51	1.69
光村印刷従業員持株会	49	1.63
三菱UFJリース株式会社	48	1.59

(注) 1. 持株比率は、自己株式を控除して計算しています。

2. DIC株式会社の所有株式は、同社が退職給付信託の信託財産として拠出しているものです。(株主名簿上の名義は、「日本マスタートラスト信託銀行株式会社(退職給付信託口・DIC株式会社口)」です。)

事業年度 4月1日から翌年3月31日まで

剰余金配当の基準日 3月31日及び中間配当の  
 支払を行うときは9月30日

定時株主総会の基準日 3月31日

定時株主総会の開催 毎年6月

公告の方法 電子公告

(<https://www.mitsumura.co.jp/>)

ただし、やむを得ない事由により電子公告をすることができない場合は、日本経済新聞に掲載して行います。

株主名簿管理人 三菱UFJ信託銀行株式会社

同連絡先

三菱UFJ信託銀行株式会社 証券代行部  
 東京都府中市日鋼町1-1  
 電話 0120-232-711(通話料無料)  
 郵送先 〒137-8081 新東京郵便局私書箱第29号

特別口座の口座管理機関

同連絡先

三井住友信託銀行株式会社 証券代行部  
 〒168-0063  
 東京都杉並区和泉二丁目8番4号  
 電話 0120-782-031(通話料無料)

### 未払配当金のお支払いについて

株主名簿管理人である三菱UFJ信託銀行株式会社にお申出ください。

### 住所変更、単元未満株式の買取・買増等のお申出先について

株主様の口座を開設されている証券会社にお申出ください。  
 なお、証券会社に口座がないため特別口座が開設されました株主様は、特別口座の口座管理機関である三井住友信託銀行株式会社にお申出ください。



光村印刷株式会社 (東証一部: 7916)

〒141-8567 東京都品川区大崎 一丁目15番9号

〈ホームページ〉

<https://www.mitsumura.co.jp/>

右記のQRコードからもご覧いただけます。

